

■世界：2012年の二酸化炭素排出量、過去最高値の316億トンに

国際エネルギー機関（IEA）は2013年6月10日、エネルギー生産における世界の二酸化炭素排出量は2011年比1.4%増の316億トンとなったと発表した。米国ではシェールガス革命により石炭からガスへの燃料転換の影響で2011年に比べて2億トン削減した。また、中国の二酸化炭素排出量は3億トン増加したものの、再生可能エネルギーの増加とエネルギー効率の上昇によって、増加幅は過去10年で最も少ない。欧州では一部の国で石炭使用量が増えたが2011年に比べ5,000万トン少ない。日本では福島第一原子力発電所事故の影響で火力発電の割合が増えたため、2011年に比べて7,000万トン増加した。